

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと 提供体制の確保に関する中間年の見直しについて

1. 国が示す計画見直しについての基本的な考え方

- (1) 「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針」(平成二十六年内閣府告示第百五十九号)
 - ・ 地域子ども・子育て支援事業の利用状況や利用希望が量の見込みと大きく乖離している場合には、適切な基盤整備を行うため、計画の見直しが必要。
- (2) 「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について」(令和4年3月18日内閣府子ども・子育て本部参事官(子ども・子育て支援担当)事務連絡)
 - ・ 教育・保育の「量の見込み」の見直し及び提供体制の確保の内容の変更に併せて、令和3年4月1日時点における実績値に基づき、必要に応じ、地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」の見直し及び提供体制の確保の内容の変更を行うものとする。
 - ・ その際には、地域の実態に応じ、保育所の新設や大規模マンションの新設等、量の見込みを大きく変動させ得る要因などを踏まえるほか、事業の実施状況や利用状況等に照らし、必要に応じて見直しを行うこと。
 - ・ 乖離の原因が、新型コロナウイルス感染症等の影響によるものである場合には、令和5年度以降に見直しを行うことや、当該影響を十分留意した上で補正を行うなど、適切に対応いただきたい。

2. 見直しの方針について

新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、多くの事業において計画値と実績値に乖離が生じている。

- ・ しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を除いた平常時の実績及び今後の利用ニーズの想定が困難であること、
- ・ 「量の見込み」に乖離がみられる場合にも、需要（利用実績）に対する供給体制は確保できていること、
- ・ さらに、「3. 次期計画における策定スケジュール」に記載の通り、令和7年度を始期とした次期計画の策定にあたり、令和5年度に「市町村子ども・子育て支援事業計画作成に係る利用希望把握調査」（以下、「利用希望把握調査」とする）を予定しており、本調査において今後の利用ニーズの把握を行ったうえで、「量の見込み」を算出する予定であること、

以上の3点及び国が示す「基本方針」、「中間年の見直しのための考え方」を踏まえ、地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保に関する見直しは行わない。

3. 次期計画における策定スケジュール（予定）

令和5年秋頃	「利用希望把握調査」実施案の提示 調査対象者に調査票の配付
令和6年3月頃	「利用希望把握調査」の結果報告
令和6年4月～	次期計画の検討
令和7年4月	次期計画策定

(参考) 量の見込みと確保方策の実績

本市事業名		指標 (単位)		令和3年4月1日時点		乖離率 (B)/(A)
				計画値 (A)	実績値 (B)	
延長保育事業	量の見込み	実人数(人)		3,725	3,648	97.9%
	確保方策			3,725	3,648	97.9%
幼稚園預かり保育事業	量の見込み	延べ人数(人日)		891,633	690,563	77.4%
	確保方策			891,633	690,563	77.4%
一時保育事業	量の見込み	延べ人数(人日)		76,150	35,940	47.2%
	確保方策			76,150	35,940	47.2%
病児保育事業	量の見込み	延べ人数(人日)		20,873	4,195	20.1%
	確保方策			25,680	31,200	121.5%
保育サービスコーディネーター	量の見込み	箇所数 (箇所)		12 (16人)	12 (16人)	—
	確保方策			12 (16人)	12 (16人)	—
子育てリフレッシュステイ事業	量の見込み	延べ人数 (人)	ショートステイ	2,122	1,082	51.0%
			デイサービス	2,164	1,337	61.8%
	確保方策	ショートステイ	2,122	1,082	51.0%	
		デイサービス	2,164	1,337	61.8%	
地域子育て支援センター事業・大学と連携した子育て支援事業・児童館における親子館事業	量の見込み	延べ人数(人日)		51,143	—	—
	確保方策	箇所数		12/9/120	12/9/120	—
※確保方策は、左から地域子育て支援センター事業／大学と連携した子育て支援事業／児童館における親子館事業の順						
ファミリー・サポート・センター事業	量の見込み	週当たり延べ		554	147	26.5%
	確保方策	人数(人)		245	147	60.0%
新生児訪問指導事業	量の見込み	実人数(人)		10,280	9,622	93.6%
	確保方策	実施体制(人)		160	236	147.5%
保健師による相談・指導	量の見込み	実人数(人)		2,058	1,320	64.1%
	確保方策	実施体制(人)		58	154	265.5%
産前・産後ホームヘルプサービス事業	量の見込み	延べ人数(人)		2,301	1,945	84.5%
	確保方策	実施体制 (事業所)		15	13	86.7%
養育支援ヘルパー派遣事業	量の見込み	延べ回数(回)		163	274	168.1%
	確保方策	実施体制(事業所)		15	13	86.7%
妊婦健康診査事業	量の見込み	届出数 (人)		11,350	10,284	90.6%
		受診回数(回)		143,010	114,464	80.0%
	確保方策	実施場所・体制		産科婦人科医療機関・助産所		
放課後児童クラブ ※小学1年生から小学6年生の合計を掲載	量の見込み	実人数(人)		16,615	15,869	95.5%
	確保方策			16,615	15,869	95.5%